

令和7年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

警固屋中学校区 校番 10 学校名 警固屋小学校

a 学校教育目標 貫	未来に挑む自分を創る	b 経営理念 ミッション・ビジョン 貫	<ミッション>(学校の使命) ・ 未来への展望を持つ子の育成 ・ 自他の幸せを願う子の育成 ・ 自立し貢献する子の育成 <ビジョン>(将来の学校像) ・ 9年間、ともに学び活動する学園 ・ 夢と希望を生み出す学園 ・ 実践的行動力を育む学園
--------------------------	------------	--------------------------------------	---

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点 貫	【現状(○成果●課題)】 ○ 小中一貫教育を推進する組織体制を築いており、小学校と中学校が共通の目標の下、研究を進めている。 ○ 教科の本質を追究した「考える授業づくり」に向けて組織的な取組を進めている。 ○ 表現したくなる場の設定を仕組むことで、自己肯定感の向上に繋がりがつある。 ○ 地域における学園の存在意義を教職員・児童生徒・保護者が共有し、地域と一体となった教育活動を目指している。 ● 各学力調査において課題が見られる。 ● 学力調査や公立高等学校入試選抜を見据え、15歳の生徒に身に付けておいてほしい力の向上に向けて小中学校で系統的に進める必要がある。 ● 児童生徒の実態を踏まえ、生活習慣・学習習慣の改善に取り組む必要がある。 上記の現状より、次の5点を今年度の重点とする。 ①未来に貢献する「未来に挑む自分を創る」(資質・能力を培う)ため、主体的に学び合う教育を推進する。(確かな学力) ②自立を支える環境の整備を行い、誰もが安全で安心できる環境を確保する。 ③地域とともに協働を進め、貢献に向けた実行力の育成を図る。 ④教職員が自らの意欲と能力を発揮できる教育環境を整備する。 ⑤小中一貫教育校として新たな価値を創造する学校組織を構築していく。
--	---

育成を目指す資質・能力	知識・技能(知識及び技能) 思考力・判断力・表現力(思考力, 判断力, 表現力等) 主体性, 協働性(学びに向かう力, 人間性)
-------------	--

評価計画(中期経営目標を設定してから(1)・2・3年目)						自己評価						
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策(こんなことをして達成します)	g 指標(効果を見とる目安)	h 目標値%	上半期			下半期			
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価	
***	だれもが安心・安全な環境で学べる学校風土を醸成する。 貫	○地域の課題を考え、地域に貢献する児童生徒を育成する。	防災教育の充実(避難訓練, 教科等の指導)	災害時に避難する場所や避難の仕方について理解している児童の割合	90%							
				自分の命を自分で守る方法を1つ以上言える児童の割合	90%							
		○いじめを許さず、互いに認め合うことができる集団をつくる。	「いじめを許さない」積極的生徒指導と確実な家庭連携	「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思います。」と回答する児童の割合	90%							
				自分から進んで挨拶する児童の割合(児童・保護者アンケート)	90%							
**	未来に貢献できる「自分を創る」資質・能力を育むため主体的な学びを推進する。 貫	○基礎学力の定着を図り、思考力・判断力・表現力を培う。	国語と算数のスキルタイムで、キュビナを活用する。	全学年の国算の単元末テストの平均	80%							
				読書貯金の推奨	月一冊以上、本を読む児童	85%						
				地域に密着した生活科・総合的な学習の時間の充実を図る。	学んだことを使って生活の中で生かそうとしている児童の割合	90%						
				協働的な学びの場(警固屋学園授業メソッド)の徹底	相手に自分の思いが伝わるよう工夫している児童の割合	90%						
				振り返り(警固屋学園授業メソッド)で授業改善を図る。	振り返りから新しい問題にチャレンジしようとする児童の割合	90%						
*	教職員が自らの意欲と能力を発揮できる教育環境の整備 貫	○在在等時間の削減	退校時刻の設定	時間外勤務が月45時間以内の教職員の割合	90%							
				○児童生徒と向き合う時間の確保	各分掌で業務改善を行い、全職員が意識して取り組む。(上半期1つ以上, 下半期1つ以上)	児童生徒と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合	90%					

【k:評価】
 A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100
 C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60